

新島襄先生永眠百周年・

生誕百五十年を迎えるにあたって

時下ますますご清栄におすごしと存じあげます。教職員、校友、同窓の方がたには同志社教学の発展のため一方ならぬご尽力、ご援助をたまわり心から感謝いたしております。

ご高承のように、一九九〇年一月には新島襄先生永眠百年、そのあと三年して一九九三年二月には生誕百五十年の記念のときをむかえます。同志社草創のころから、新島先生を助けその教育理想に共感する人たちが全国全世界から集まり、長い歲月の間に、敬虔にして勇氣にとみ、品行ある人物を輩出しました。われわれはこの永眠・生誕記念にあたり、新島襄先生に思いを馳せ、先生の念願されたキリスト教主義にもとづく教育理想の実現にはげみたいと存じます。

新島旧邸と旧第二寮とは、同志社設立初期から先生と生徒たちが寢食を共にして、祈り、学び、語りあつた同志社教育の象徴とも言ふべき建造物であります。ここにはかつて日本の近代化にな

つた数多くの有為の人びとが集まり、その若き日をすごしたところであります。われわれはこれを記念して大切に保存すべきものであると存じます。しかし建設後すでに百年の年月をこえ、その老朽化がはげしくなりました。新島先生永眠百周年・生誕百五十年記念事業委員会の決定にしたがい、われわれはこの機会に新島旧邸の改修と旧第二寮の再建を行い、同志社教育の発展のため、全学的、多面的に役立てたいと念願しております。

この改修再建に要します資金調達のため、できますれば教職員、校友、同窓の方がたのご芳情に訴え、募金のご依頼を申しあげたく存じます。同志社創立百周年以来、かさねて募金をお願いいたしますことはまことに心ぐるしく恐縮のかぎりでございますが、同志社教学の将来のためなにとぞ温かいご理解とご援助とをたまわりますようお願いを申し上げます。

学校法人 同志社

総長・理事長 松山義則

●新島襄先生永眠百周年・

生誕百五十年記念事業のあらまし

事業所要経費 約一億八、五〇〇万円

新島旧邸改修関係 約一億五、〇〇〇万円

旧第二寮再建関係 約三、五〇〇万円

●改修・再建後は公開・利用・資料展示等をおこないません。

募金要項

〈募金の目標額〉

一億八、五〇〇万円

教職員 一億三、〇〇〇万円

校友 五、〇〇〇万円

同窓 五〇〇万円

〈募金の種類〉

教職員 一口一〇万円

校友・同窓 一口一万円

(一口未満のご寄付もありがたくお受けいたします。)

〈募金の期間〉

一九九〇年一月一日から

一九九三年三月三十一日まで

〈申込方法〉

〈払込方法〉

教職員

●給与から控除ができます。

●銀行振込の場合は同封の振込用紙をご利用ください。

●各学校の出納課・会計係でもお受けいたします。

校友・同窓

●同封の振込用紙により銀行または郵便局にてお振込願います。

今回の記念募金に対するご芳志は永く記念させていただきます。

●ご寄付金についてのお問合せ、その他ご連絡は左記にお願いします。

※寄付金の免税措置について

学校法人同志社は、文部省から寄付金の募集について特定公益増進法人の証明書交付を受けております。

ご寄付金が一万円を超える場合、一万円を超える分(ただし年間所得額の二五%まで)についてその年の所得から控除されます。

学校法人 同志社 本部庶務課

〒六〇二 京都市上京区今出川通烏丸東入

TEL (〇七五) 二五一一三〇〇六